

新店舗を一時避難施設に活用

LPガス災害バルクと発電機導入で地域貢献

うなぎ処「山美世」(島根県松江市)

大雪による停電を教訓に導入

1914年創業の老舗うなぎ店「山美世」では、新店舗開店を機に災害時に住民が一時避難施設として活用できるよう、LPガス災害バルクや非常用発電機などのLPガス設備を導入した。

LPガス災害バルクには災害対応ユニットを設置し、炊き出しや暖房、夜間照明も利用できる。地元自治会と災害時の一時避難利用に関する合意書を結び、公的避難所が使用できるまでの間、住民が一時的に避難できる場所として店舗を活用してもらう。

2010年の大雪による停電を教訓に、全国で自然災害が多発していることなども踏まえて今回の導入に踏み切った。伝統の味を守るのに欠かせないいけすに地下水を汲み上げるポンプを、停電時も止めることなく営業できる店舗となった。

設置機器

- ・災害バルク貯槽 (1t)
- ・非常用LPガス発電機 (54kVA)
- ・投光器
- ・炊飯器



うなぎ処「山美世」



災害バルク貯槽と非常用発電機